平成２４年 ６月 ８日

各　　位

会 社 名　日 本 テ レ ホ ン 株 式 会 社
代表者名　代表取締役社長　高 山　守 男
（JASDAQ・コード番号：９４２５）
問合せ先　取 締 役　管 理 本 部 長
兼　経営企画部長
茶 谷　喜 晴
電話番号　０６－６８８１－６６１１

平成２４年４月期 通期業績予想との差異に関するお知らせ

当社は、平成24年４月期（平成23年５月１日～平成24年４月30日）の通期の業績予想について、平成23年12月９日付、「平成24年４月期 第２四半期累計期間の業績予想と実績との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」および平成23年12月13日付、「平成24年４月期 第２四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）」において公表しました通期の業績予想との間に、下記のとおり差異が生じる見込みとなりましたのでお知らせ申し上げます。

記

１．平成 24 年４月期（平成 23 年５月１日～平成 24 年４月 30 日）の通期業績予想との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想　（A）	6,378	44	47	34
今回修正予想　（B）	**6,405**	**12**	**22**	**6**
増　減　額　（B－A）	26	△31	△25	△27
増　減　率　（%）	0.4	△71.8	△53.0	△81.8
（ご参考）前年実績（平成 23 年 4 月期）	6,281	△163	△154	△219

２．通期の業績予想数値の差異理由

当社の主力である移動体通信関連事業におきましては、各移動体通信事業者によるスマートフォン等、高機能なデータ通信端末機器を中心とした新機種の相次ぐ導入に伴い、消費者の購買意欲が喚起されたことに加え、端末機器の供給面においても僅かながら改善の兆しが見られたことから、販売台数および売上高共に比較的順調に推移してまいりました。

この結果、同事業における売上高は 5,965 百万円（販売台数 94.0 千台）と前回の予想 5,944 百万円（販売台数 93.0 千台）に比べ 21 百万円（販売台数 0.9 千台）増加し、率にして 0.4%（販売台数 1.1%）上回る見込みであります。

また、固定通信関連事業におきましては、ＡＤＳＬ付き電話加入権のセット販売において、売上高の減少があったものの、ＦＴＴＨ等の光ファイバーサービスへの加入獲得が順調に推移したことにより、売上高は 75 百万円（販売回線 2.7 千回線, 加入契約 2.1 千件）と前回の予想 72 百万円（販売回線 2.8 千回線, 加入契約 1.9 千件）に比べ 2 百万円（販売回線 0.1 千回線減, 加入契約 0.2 千件増）増加し、率にして 3.8%上回る見込みであります。

一方、中古携帯電話機「エコたん」の販売を始めとするリユース事業におきましては、移動体通信端末機器の高騰と環境や資源リサイクルを始めとした「エコロジー」機運の高まりにより、販売台数および売上高共に比較的順調に推移してまいりましたが、当事業年度の後半における中古携帯電話機の品不足とフランチャイズ加盟店への新規加入の鈍化も加わり、同事業における売上高は 318 百万円（販売台数 23.6 千台）と前回の予想 334 百万円（販売台数 26.9 千台）に比べ 15 百万円（販売台数 3.2 千台減）減少し、率にして 4.8%（販売台数 12.2%減）下回る見込みであります。

なお、リユース事業を含むその他の事業全体では、携帯コンテンツ収入やメモリーカードを始めとしたマイクロデバイス商品の販売収入により、売上高は 363 百万円と前回の予想 361 百万円に比べ 2 百万円増加し、率にして 0.8%上回る見込みであります。

営業損益につきましては、市場競争の激化に伴う値引き施策や顧客還元型の販売促進施策の拡大等、販売コストの増加に伴い、営業利益は 12 百万円と前回の予想 44 百万円に比べ 31 百万円減少し、率にして 71.8%下回る見込みであります。

また、経常損益につきましては、営業外収益において営業支援金収入等が 14 百万円あり、支払利息等の営業外費用 4 百万円を差し引いた結果、経常利益 22 百万円と前回の予想 47 百万円に比べ 25 百万円減少し、率にして 53.0%下回る見込みであります。

なお、当期純損益につきましては、固定資産の売却等に伴う特別利益として 14 百万円を計上しましたが、適格退職年金制度の廃止に伴う退職給付制度改定損および店舗固定資産の減損損失等 26 百万円の特別損失を計上したことにより、税金費用等を差し引いた当期純利益は 6 百万円と前回の予想 34 百万円に比べ 27 百万円減少し、率にして 81.8%下回る見込みであります。

以　上

※　上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。